

岐阜県立大垣北高等学校の文化祭でVR体験等を行いました

令和8年9月3日（木）、岐阜県立大垣北高等学校の文化祭で、生徒・先生・保護者を対象に、VRによる浸水疑似体験・今年で発生から50年の節目を迎える9.12豪雨災害のパネル展示を行いました。

VR体験後には、「リアルで怖かったです」「VRのようにならないように早く避難したいです」「水害についてちゃんと考えた方が良かったと思います」などの感想があり、友人同士で選択した避難行動とその結末を話し合う様子も見られました。

また、9.12豪雨災害を実際に体験した先生や保護者の方から当時の様子を伺うこともできました。

教室には、保健委員会の生徒さんが作成した地域の過去の水害や浸水リスク、アンダーパスなど危険な場所などをまとめた資料もたくさん掲示されていました。

今回の体験が防災意識向上に繋がり、水害の恐ろしさや備えについて家族で話し合っていただくきっかけとなれば幸いです。

